



2022年6月21日

報道関係者各位

慶應義塾大学先端生命科学研究所

慶應義塾大学先端生命科学研究所、株式会社資生堂と 「ビューティーイノベーションの創出および人財育成に関する 包括連携協定」を締結

慶應義塾大学先端生命科学研究所(山形県鶴岡市、所長 富田勝、以下「慶大先端生命研」)は、株式会社資生堂(本社:東京都中央区、代表取締役 社長 CEO 魚谷雅彦、以下「資生堂」)と、未来型イノベーションをリードする人財育成を目的とした包括連携協定を、本日、2022年6月21日に締結いたしました。

本協定では、資生堂研究員が自ら課題を抽出し、慶大先端生命研とともにこれまでにない研究アプローチや人財交流などを進めることで、イノベーションを創出していきます。加えて、従来の枠にとらわれない新たな R&D リーダー人財の育成を目指します。

1. 包括連携協定内容

「ビューティーイノベーションの創出および人財育成に関する包括連携協定」

- 未来型イノベーションをリードする中長期的な人財育成
(慶大先端生命研への長期派遣を含む)
- 先端技術を活用した研究活動、社会実装の推進
- その他、地域社会の活性化等を目的とする共同の取り組み

2. 背景

資生堂は「PEOPLE FIRST」という考えのもと、人財が会社にとって最も大切な資産であり、「強い個が強い会社をつくる」という組織を目指し、人財育成へ積極的に投資しています。R&D 領域においても、2021年11月には慶大先端生命研・富田所長とのアドバイザリー契約を締結し[※]、横浜・みなとみらいに位置する都市型オープンラボである資生堂グローバルイノベーションセンター(以下、GIC)内に、富田所長が直接指導を行う「GIC 富田研究室」を設置しました。既存の考え方やルールに影響されない新しい方法で、未来のビジネスをリードできる革新的なイノベーションの創出および、資生堂の R&D 組織における新たな文化の醸成や強い人財の育成を試みています。

※資生堂、慶應義塾大学 先端生命科学研究所 所長 富田勝教授とアドバイザリー契約を締結(2021)

<https://corp.shiseido.com/jp/news/detail.html?n=0000000003254>

3. 包括連携協定締結の目的

慶大先端生命研は、最先端のバイオ研究を行いながら、失敗を恐れず果敢にチャレンジする研究者の育成にも積極的に取り組む研究機関です。自然豊かな山形県庄内地方に位置する同研究所では、産官学連携も非常に活発で、地域との関わりも密接です。

今回、イノベーションの創出やイノベーション研究人財の育成をさらに加速するべく、本協定を締結しました。その一環として、慶大先端生命研に資生堂研究員 2 名(社内公募を経た選考で決定)が派遣されます。研究員は、横浜・みなとみらいの「GIC 富田研究室」と連携して未来型のイノベーションに取り組むことに加え、自ら考え行動し、産官学民との連携や、枠にとらわれない活動での成功・失敗体験を積み重ねることで、事業創造・社会活動経験による将来のリーダー人財となることを目指します。

本発表資料のお問い合わせ先

慶應義塾大学先端生命科学研究所 渉外担当 塩澤、五十嵐、日野

TEL:0235-29-0802 ※6/21 当日の連絡先:090-4363-3171

FAX:0235-29-0809 Email:office@ttck.keio.ac.jp

<http://www.iab.keio.ac.jp/>